

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>津市家庭教育支援チーム</u> (呼称: こどもの健康支援チーム (CHeST) ) URL: <u>https://www.chestwith.org/</u>
②活動拠点	公民館、市民センター、子育て支援センターなど
③活動範囲	主に津市内
④組織体制	<u>10 人</u> 小児科医師 1 人、保健師 5 人、助産師 1 人、保育士 3 人 活動内容により、随時サポーター(元教員、ピアノ講師など)の応援有り
⑤活動開始年度	<u>令和元年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) こどもの健康支援チーム(チェスト)代表 伊佐地真知子 (TEL) 059-232-4357 (E-mail) chest.with@gmail.com

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L { <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) } <input checked="" type="checkbox"/> その他(個別健康相談)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

就園前の乳幼児を育てる保護者等に対して、感染症・予防接種、発育・発達、育児等に関する専門職による正しい情報を提供するとともに、個別相談を実施することにより、安心して子育てができる環境づくりを行うことを目的としている。主な活動内容は以下のとおり。

#### 1. 「育児を楽しむ親子のつどい」の開催

津市内を3地区に分け、年2回ずつ開催している。健康に関するミニ講座の他、最新の子育てに関する情報提供や、グループワークによる意見交換を行い、参加者間の交流の場としている。また、紙芝居・親子で楽しむ歌とダンスなども取り入れ、子育てを楽しんでもらえる取り組みも行っている。気楽に相談できる雰囲気の中で、保護者の子育てに関する悩み事を早期に把握し、対応することで、安心して子育てができるよう支援している。

#### 2. 子育て支援センター・子育てひろばでの出張相談

現在、市内子育て支援センター1か所と子育てひろば2か所に定期的な子育て相談に赴いており、その他依頼に応じて、育児等の出張相談を行っている。

#### 3. 個別のこどもの健康相談

子どもの発育発達等に関して、集団の中では話しにくいと感じている保護者に対して、要望により、公民館で随時個別に面談し対応している。

#### 4. ホームページによる最新情報の提供

ホームページを開設し、子どものコロナ対応、ワクチン、熱中症など、最新のトピックスを取り上げ、情報提供している。

#### 5. スタッフ間による最新の専門知識の情報共有

スタッフがさまざまな職種から成り立ち、その専門性も多様であることから、年4回、全員が集い、お互いの専門的な最新情報を共有することにより、スキルアップに努めている。

#### 【今後の方向性】

上記内容を実施する中で、令和4年度は、チェックだけの活動で終わるのではなく、同じような団体とコラボして、新たな事業として次の事業に取り組むこととなった。これらネットワークの輪を広げ強化していき、地域全体で、子どもにやさしいまちづくりができるよう関係機関に働きかけていきたい。

#### 1. 市民センターとのコラボ事業

今年度初めての企画として、NPO 法人、民間団体とのコラボにより、市民センターにおいて、年6回シリーズで、子育て教室を実施することとなった。

#### 2. 保護者の健康管理の重要性

育児を楽しむ親子のつどいでは、身長測定を実施し、こどもの成長を確認している。しかしながら、子育てをする保護者の健康管理こそ重要と考えられることから、市役所保健師等と協働し、保護者に対する簡単な検査、各種健診等の紹介を行うように調整中である。

#### 3. 子育て団体等との連携とネットワーク構築

現在、子育て支援は行政による活動の他、NPO 法人、ボランティアなど同じような目的で活動する団体組織で実施されている。これらばらばらに活動

	<p>している団体組織の点と点を結びつけることで、より広く強力なネットワークが構築されると考える。そのため、身近なところからのネットワークづくりを通して、徐々に支援の輪を広げていきたい。</p> <p>また、行政が実施する様々な子育て応援事業の他、親子が安心して利用できるように、親子に配慮したお店や施設、公園等、まちの情報が市民に広く行き渡るように、行政等と連携し、地域全体で子育て支援を応援するまちづくりを目指していきたい。</p>
<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加された保護者からは、楽しかった、勉強になったという言葉があり、また参加したいとの声も聞かれた。当初の目的である、学びの場、相談の場、居場所づくりにつながっていると考える。</li> <li>2. 個別相談では、深刻な相談内容もあり、保護者をサポートするために重要な機会となっている。</li> <li>3. チェストから行政・他団体への働きかけにより、互いに協働する事業へと広がりがみられるようになってきた。</li> </ol> <p><b>【課題】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 津市における子育て支援活動は公的機関の他、民間団体、NPO 法人等においても実施されており、そうした場に参加する保護者は何等かの支援を受けられている。しかし、そのような場に行けない、孤立した保護者の方を、どのような方法で把握するのかが大きな課題である。行政と各種団体等との隙間を埋められるような活動が必要と考える。</li> <li>2. コロナ禍の中で、開催の中止や、参加者を制限せざるを得ない状況が続いている。コロナ収束を願うばかりである。</li> </ol>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p> <p>( )</p>